

## 久留米大学を受診した患者さんへ

「水疱性類天疱瘡の特異的 IgE 抗体の臨床研究」の研究に使用する試料（保存している血液）について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の試料（保存している血液）を使用します。

- 1) 期間：平成 18 年 2 月から平成 26 年 12 月
- 2) 受診科：皮膚科
- 3) 対象疾患名：水疱性類天疱瘡
- 4) 使用する試料：血液、資料

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

**研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。**

**ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。**

- 1) 研究組織：所属：皮膚科  
研究代表者：助教 大園 綾花  
研究分担者：教授 名嘉真 武国  
講師 石井 文人

2) 研究の意義と目的：水疱性類天疱瘡は水疱以外に強いかゆみを伴った紅斑を伴うことがあります。水疱性類天疱瘡の自己抗体には IgG 抗体以外に、特異的な IgE 抗体の存在が知られており、水疱以外の病変に関与しているのではないかと考えられています。しかし、現在一般的に行われている検査法では、水疱性類天疱瘡に特異的 IgE 抗体を検出することが難しいです。そこで、免疫学的測定法（Enzyme-linked immune-sorbent 法）ELISA 法を用い、水疱性類天疱瘡に特異的 IgE 抗体の測定し、どのような症例に特異的 IgE 抗体が検出できるのかを検討する事が今回の研究の目的です。今回の研究で水疱性類天疱瘡における特異的 IgE 抗体を臨床的、血清学的に検討することは、今後水疱性類天疱瘡の診断、治療、病原性の解明にあたり大きな意義があると考えています。

3) 研究の方法：水疱性類天疱瘡の患者さんの血液を免疫学的測定法（Enzyme-linked immune-sorbent 法）ELISA 法を用い、水疱性類天疱瘡に特異的な IgE 抗体を測定します。

4) 研究期間：平成 27 年 4 月倫理委員会承認後～平成 32 年 3 月 31 日

5) 上記の試料（資料）の使用を選定した理由：使用する試料が水疱性類天疱瘡と確定診断がついていたため。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：個人情報漏えい防止のため厳格に試料や試料は保管します。

7) 研究成果の発表の方法：学会及び論文発表

8) その他：利益相反なし

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

大園 綾花 (久留米大学皮膚科 助教)

福岡県久留米市旭町 67

(TEL) 0942-31-7571、(FAX) 0942-34-2620

研究番号 4264